

不適合情報

2019年11月26日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	2号機	福島第一での事故後に津波による浸水防止対策として原子炉建屋や熱交換器建屋等の外部扉の隙間にシール処理を施したが、建築基準法で定める避難経路に設定されている扉(2号機、4号機で計9箇所)が含まれていることが巡視点検で判明し、現在に至るまで開放できない状態であったことを確認した。当該扉(9箇所)のシールを除去し避難経路を確保。当該事象の原因を調査。なお、類似箇所について調査を実施中および当該扉については今後水密扉への交換を実施。 【2019年11月22日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2019/2019112201p.pdf	2019/11/22	G III
2	その他	過去(2013年10月発生)の不適合(放射線管理区域から非管理区域への空気の逆流)対策として放射性廃棄物処理建屋の扉(1号機:2箇所、3号機:1箇所、5号機:2箇所の計5箇所)にシール処理またはテープにより目張りを施したが、建築基準法で定める避難経路に設定された扉であることが巡視点検で判明し、現在に至るまで開放できない状態であったことを確認した。当該扉(5箇所)を使用しない避難経路を設定し誘導標識を設置。当該事象の原因を調査。 【2019年11月22日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2019/2019112201p.pdf	2019/11/22	G III

3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	焼却炉建屋スラッジタンクレベル計点検時、出力ケーブル接続端子台に破損を確認した。当該端子台を交換。	2019/11/20	
2	2号機	取水口除塵装置エリアのプラント内放送設備(拡声装置)用スピーカーが固定部から脱落しケーブルのみでぶら下がっていることを確認した。スピーカーを仮固縛。当該スピーカーを交換。	2019/11/20	
3	2号機	コンクリート固化設備混練機給液ポンプケーシングドレン配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	2019/11/21	
4	4号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A)ホットガスバイパス弁に動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2019/11/20	
5	4号機	放射性廃棄物処理系制御盤点検時、I系のリップル電圧が基準値を逸脱していることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2019/11/21	
6	4号機	取水口除塵装置制御盤映像切替ボタンに動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2019/11/21	
7	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ電源用電動機・発電機セットの空気冷却器原子炉補機冷却水系出口弁(A)にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2019/11/21	
8	7号機	燃料チャンネル着脱機(A)点検時、昇降用電動機に動作不良を確認した。当該事象の原因を調査。	2019/11/21	
9	その他	固体廃棄物処理建屋内の廃棄体検査装置に放射能・重量測定装置データ処理用パソコンの故障を確認した。当該パソコンを修理。	2019/11/22	